

## ① 長与町の生活環境について

長与町は、三方を山に囲まれた盆地や丘陵地帯に市街地が広がり、その中心部を長与川が流れ、波穏やかな大村湾に注がれています。

大村湾は、青い海に点在する島々といった美しい自然環境にめぐまれており私は、生まれ育った長与で生活できる事を誇りに思っています。

そこで質問します。

(1) 公園や街路に植栽されている樹木は、街に美観を与え、夏に日陰をつくり大気を清浄化するなどの役目をしています。

しかしながら町内の街路樹（公園樹木を含む）を見て感じることは枝の切り過ぎではないかと思われる箇所がある。

特に運動公園からふれあい広場までの区間における街路樹や公園内の樹木は、ほとんど日陰が出来ない状態と思われる。

これは行政の指導による剪定なのか質問する。

(2) 海に大量に流れ込むプラスチックは、既に1億5000万トンあるといわれており2050年にはそれが海にいる魚と同じ量にまで増えると予測されています。このように深刻な環境問題が地球への脅威となりつつある海洋プラスチックゴミの問題解決のために、今、私たちにできることを考えなければなりません。

そこで質問します。

(イ) 長与町でのプラゴミの推移は把握しているか。

(ロ) 長与町としてのプラゴミ問題の施策を考えているか。

## ② 認知症事故の保険導入について

認知症患者が徘徊などによって事故にあい電車を停車させたことにより鉄道会社から多額の損害賠償を請求されるケースがある。それら引き起こされた事故の被害者や本人を救済するため、認知症患者を対象とした保険加入制度を神戸市（2018導入）や東京葛飾区、中野区では今年度から導入している。

人口比では上記の市区と比較にならないと思うが、長与町内には9箇所の JR 踏切があり、事故が起きる可能性が皆無でないと思われるため導入の考えがないか質問する。